



平成29年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年4月4日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 不二越
コード番号 6474 URL <http://www.nachi-fujikoshi.co.jp/>
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 薄田 賢二
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 坂本 淳 TEL 03-5568-5210
四半期報告書提出予定日 平成29年4月6日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年11月期第1四半期の連結業績（平成28年12月1日～平成29年2月28日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年11月期第1四半期	54,665	5.1	3,736	10.4	3,273	52.1	2,665	96.0
28年11月期第1四半期	51,999	0.8	3,384	△27.0	2,152	△49.5	1,360	△50.8

(注) 包括利益 29年11月期第1四半期 4,143百万円 (-%) 28年11月期第1四半期 △5,855百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年11月期第1四半期	10.73	—
28年11月期第1四半期	5.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年11月期第1四半期	270,420	105,783	36.8	400.42
28年11月期	269,438	104,415	36.4	394.60

(参考) 自己資本 29年11月期第1四半期 99,513百万円 28年11月期 98,070百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年11月期	—	0.00	—	10.00	10.00
29年11月期	—	—	—	—	—
29年11月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年11月期の連結業績予想（平成28年12月1日～平成29年11月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	111,600	5.1	7,000	8.6	6,000	37.7	4,000	47.8	16.09
通期	230,000	8.8	16,000	43.6	14,000	80.3	9,000	129.0	36.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年11月期1Q	249,193,436株	28年11月期	249,193,436株
② 期末自己株式数	29年11月期1Q	668,174株	28年11月期	661,786株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年11月期1Q	248,528,358株	28年11月期1Q	247,638,415株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想につきましては発表日現在のデータに基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、（添付資料）2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成28年12月1日～平成29年2月28日)の当社グループをとり巻く環境は、米国を中心とした先進国経済の回復、および中国経済の持ち直しの動きなど、総じて緩やかに回復しておりますが、英国のEU離脱や米国新政権の政策運営への懸念など景気の先行きは依然不透明な状況となっております。

このような状況のもと、当社グループは、ロボット事業を核に、工具、工作機械、ベアリング、油圧機器、そして特殊鋼事業をあわせ持つ総合機械メーカーとしての特長を活かし、海外の現地ユーザーを中心とした新規開拓や、新商品の投入、既存商品のラインナップの拡充などによる売上拡大にとり組みました。また、内製化や生産性の向上をはじめとしたトータルコストダウンなどに努めるとともに、将来の事業拡大に向け、ロボット部門を中心に開発・営業・生産体制の拡充を進めてまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の連結売上高は、546億65百万円(前年同期比5.1%増)、このうち、国内向けの売上高は273億41百万円(同1.6%減)、海外売上高は273億23百万円(同12.9%増)となりました。利益面につきましては、営業利益は37億36百万円(同10.4%増)、経常利益は32億73百万円(同52.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は26億65百万円(同96.0%増)となりました。

セグメントの業績につきましては、次のとおりであります。

機械工具事業につきましては、自動車向けの工作機械の需要は低調に推移しましたが、産業機械・電機・電子向けを中心にロボットが大きく伸長し、機械工具トータルの売上高は192億80百万円(前年同期比5.8%増)となりました。一方、利益面では、円高の影響に加え、ロボット部門を中心とした人員拡充、テクニカルセンターの新設などの体制整備を進めたことから、営業利益は13億75百万円(同1.9%減)となりました。

部品事業につきましては、自動車・建設機械向けの需要が回復・拡大傾向にあり、ベアリング、カーコントロールバルブ、油圧モータ等の需要が拡大し、売上高は320億26百万円(前年同期比6.1%増)となり、営業利益は21億28百万円(同25.8%増)となりました。

その他の事業につきましては、特殊鋼の需要減少により、売上高は33億58百万円(前年同期比6.8%減)、営業利益は2億12百万円(同24.8%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、2,704億20百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億82百万円増加しました。主として、たな卸資産が20億8百万円、有形固定資産が6億87百万円、投資有価証券が11億46百万円増加し、受取手形及び売掛金が8億67百万円、未収消費税等が18億20百万円減少しております。

負債合計は、1,646億36百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億86百万円減少しました。主として、未払費用が19億28百万円、未払金が13億52百万円減少し、支払手形及び買掛金が11億38百万円、借入金が16億77百万円増加しております。

純資産合計は、1,057億83百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億68百万円増加しました。主として、その他有価証券評価差額金が8億24百万円、為替換算調整勘定が4億29百万円増加しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年11月期の第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想については、平成29年1月11日発表の予想数値から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,796	20,126
受取手形及び売掛金	48,423	47,556
商品及び製品	20,252	20,806
仕掛品	12,663	12,883
原材料及び貯蔵品	11,435	12,669
その他	10,226	8,838
貸倒引当金	△62	△64
流動資産合計	123,736	122,816
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	30,940	30,709
機械装置及び運搬具(純額)	62,574	62,392
その他(純額)	16,495	17,596
有形固定資産合計	110,011	110,698
無形固定資産	1,233	1,259
投資その他の資産		
投資有価証券	22,658	23,805
退職給付に係る資産	7,554	7,556
その他	4,254	4,293
貸倒引当金	△10	△9
投資その他の資産合計	34,457	35,645
固定資産合計	145,702	147,603
資産合計	269,438	270,420
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	41,414	42,552
短期借入金	11,289	18,788
1年内返済予定の長期借入金	21,416	19,937
未払法人税等	1,318	1,173
その他	14,984	11,858
流動負債合計	90,423	94,311
固定負債		
長期借入金	49,782	45,439
役員退職慰労引当金	33	35
退職給付に係る負債	10,792	10,748
その他	13,990	14,101
固定負債合計	74,599	70,325
負債合計	165,023	164,636

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,074	16,074
資本剰余金	11,121	11,097
利益剰余金	68,562	68,742
自己株式	△239	△242
株主資本合計	95,519	95,672
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,213	10,038
為替換算調整勘定	△5,573	△5,143
退職給付に係る調整累計額	△1,089	△1,053
その他の包括利益累計額合計	2,551	3,840
非支配株主持分	6,344	6,270
純資産合計	104,415	105,783
負債純資産合計	269,438	270,420

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年12月1日 至平成28年2月29日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年12月1日 至平成29年2月28日)
売上高	51,999	54,665
売上原価	39,691	41,529
売上総利益	12,307	13,136
販売費及び一般管理費	8,923	9,399
営業利益	3,384	3,736
営業外収益		
受取利息	13	11
受取配当金	108	86
持分法による投資利益	9	—
その他	85	131
営業外収益合計	218	229
営業外費用		
支払利息	270	229
売上割引	118	129
為替差損	852	24
持分法による投資損失	—	1
その他	207	306
営業外費用合計	1,449	692
経常利益	2,152	3,273
特別利益		
固定資産売却益	0	2
独占禁止法等関連損失戻入額	270	—
特別利益合計	271	2
特別損失		
固定資産売却損	—	6
固定資産除却損	34	7
投資有価証券評価損	194	—
独占禁止法等関連損失	—	3
特別損失合計	228	17
税金等調整前四半期純利益	2,195	3,258
法人税、住民税及び事業税	209	774
法人税等調整額	563	△288
法人税等合計	773	485
四半期純利益	1,422	2,772
非支配株主に帰属する四半期純利益	62	107
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,360	2,665

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年12月1日 至平成28年2月29日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年12月1日 至平成29年2月28日)
四半期純利益	1,422	2,772
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,367	818
為替換算調整勘定	△4,060	537
退職給付に係る調整額	152	35
持分法適用会社に対する持分相当額	△2	△21
その他の包括利益合計	△7,277	1,370
四半期包括利益	△5,855	4,143
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△5,444	3,955
非支配株主に係る四半期包括利益	△410	187

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年12月1日 至平成28年2月29日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	機械工具	部品	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	18,216	30,178	3,604	51,999	—	51,999
セグメント間の内部売上高 又は振替高	242	292	2,106	2,641	(2,641)	—
計	18,458	30,471	5,710	54,640	(2,641)	51,999
セグメント利益	1,401	1,691	282	3,375	8	3,384

(注)1. セグメント利益の調整額は、主としてセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年12月1日 至平成29年2月28日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	機械工具	部品	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	19,280	32,026	3,358	54,665	—	54,665
セグメント間の内部売上高 又は振替高	379	118	1,385	1,883	(1,883)	—
計	19,659	32,145	4,743	56,549	(1,883)	54,665
セグメント利益	1,375	2,128	212	3,716	19	3,736

(注)1. セグメント利益の調整額は、主としてセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。